

第5章 プランの推進

1 プランの推進

プランの施策の実施に当たっては、「ICT 推進会議」を中心に、総合的な取組を推進します。各施策は総合計画のまちづくり戦略計画に組み入れるなど、計画的・円滑に実施できる体制を整えます。

プランの推進においては、産学民官の多様な主体の連携が重要となります。プランの進捗状況、目標達成状況等の確認及び見直しを行う場として、「スマートシティたかまつ推進協議会」を位置づけ、継続的な点検・評価を行うほか、一体的にプランの推進に取り組みます。

2 プランの進捗管理と評価

プランを着実に推進していくためには、進捗管理を適切に行い、プランの評価や新たな課題への対応などを行っていくことが重要となります。

このため、「プランの立案 (Plan)」、「事業の実施 (Do)」、「事業の評価・検証 (Check)」、「プランの改善 (Act)」のPDCA サイクルによるマネジメントを実施し、毎年度を1 サイクルとしてプランの進行管理を行います。

プランにおいて設定した目標等を踏まえ、施策の実施状況、目標達成状況、今後の実施方針等を整理・検討し、その結果を上記の推進体制において点検・評価することで、着実なプランの推進を図ります。PDCA サイクルによる点検・評価の結果については、市ホームページ等で市民に公表します。

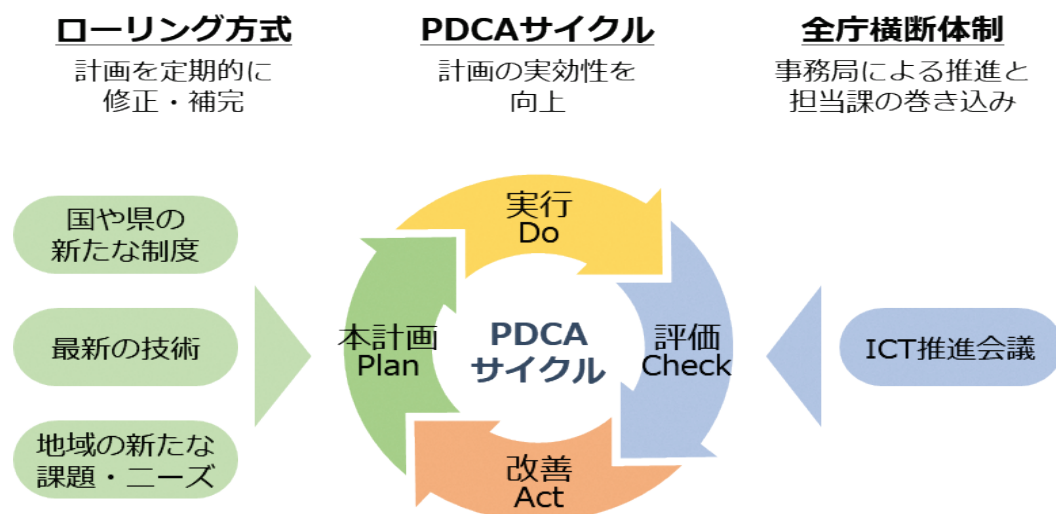


図 5-1 フォローアップ方法

3 プランの普及啓発

プランの推進に当たっては、民間事業者や大学、市民等の理解が重要であり、プランの内容を広く公表し、周知を図るとともに、市ホームページを始め、様々な媒体を活用して、本市のICT利活用によるまちづくりの理念や施策の内容をわかりやすく紹介します。

また、本プランにより、地域におけるICT利活用によるまちづくりの取組が見える化し、民間事業者や大学、市民等とビジョンを共有することで、理解を深め、連携しながら取組を推進していきます。